

19 卓球競技実施要項(R3.7.29改定)

1 期 日 令和3年8月20日(金)から8月22日(日)まで

2 会 場 小真木原総合体育館
〒997-0825 鶴岡市小真木原町2-1
TEL 0235-25-8131 FAX 0235-25-8134

3 競技区分 第48回東北総合体育大会卓球競技
第76回国民体育大会東北ブロック大会

4 競技種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	小 計	参加県	計	国体出場枠
成年男子	1	4	5	6	90	2
成年女子	1	4	5	6		4
少年男子	1	4	5	6		6
少年女子	1	4	5	6		2

5 競技上の規程及び方法

(1) 競技規則は、現行の日本卓球ルールによる。

(2) 試合方法

① 全試合11ポイント5ゲームマッチで行う。

② 本大会では、ゲーム間及び最終ゲーム5点到達時のチェンジエンドは行わない。(追加)

③ 各種目ともに各県総当たりのリーグ戦により順位を決定する。

④ 各種別ともに3名の選手からなる。5シングルスで試合を行う。

ただし、外国籍選手は、C又はZに出場とする。

ABCチームは、 1. A 2. B 3. C 4. A 5. B

XYZチームは、 1. X 2. Y 3. Z 4. Y 5. X とする。

(3) 選手変更について

各種別ともにエントリー数が4名のため、選手変更は認めない。

(4) 選手欠場の場合

オーダー提出前に予め相手チームに知らせる。

※ ゲームポイントの計算は、3-0 (11-0、11-0、11-0) とする。

(5) 使用球

(公財)日本卓球協会使用指定球 40mm (白球) でニッタクとする。

(6) 使用台

(公財)日本卓球協会使用指定卓球台 (ブルー又はグリーン) を使用する。

6 参加資格、所属県及び選手の年齢基準

第76回国民体育大会総則及び卓球競技実施要項に定められているところによる。

7 総合順位の決定方法

種別の順位及び得点						総合順位の決定方法
1位	2位	3位	4位	5位	6位	各種別の得点合計で総合順位を決定する。ただし同点の場合は優勝別数の多い県を上位とする。それでも決定しない場合は、上位入賞数により決定する。
6	5	4	3	2	1	

8 表彰

- (1) 男女総合成績第1位に大会会長トロフィーを授与する。
- (2) 男女総合成績第1位～3位までにそれぞれ表彰状を授与する。
- (3) 各種別の第1位から第3位までに賞状を授与する。

9 参加申込方法

第48回東北総合体育大会実施要項総則の「7参加申込方法」による。

《申込締切》令和3年7月22日（木）17:00まで

10 参加上の注意

参加選手は、競技に際し(公財)日本卓球協会指定ゼッケン（上枠に姓名、下枠に県名を明記したもの）を着用すること。ただし、ゼッケンは各県卓球協会（連盟）で準備すること。

11 その他

(1) 監督会議

日 時 令和3年8月20日（金） 9時00分～
場 所 小真木原総合体育館 大会議室

(2) 開始式

日 時 令和3年8月20日（金） 10時15分～
場 所 小真木原総合体育館 アリーナ

(3) 練習

日 時 令和3年8月19日（木） 13時00分～17時00分
令和3年8月20日（金） 8時00分～9時20分
令和3年8月21日（土） 8時00分～9時20分
令和3年8月22日（日） 7時30分～8時20分
場 所 小真木原総合体育館

(4) 競技日程

8月20日（金）	8月21日（土）	8月22日（日）
監督会議 9:00	第3試合 10:00	第5試合 9:00
開始式 10:15	第4試合 13:00	表彰式 12:00
第1試合 11:00		閉会式
第2試合 14:00		

令和3年度東北総体『卓球競技』コロナ感染症対策について

(2021.7.27 現在)

主管地 山形県卓球協会
会長 植野 仁

本対策は「令和3年度国民体育大会東北ブロック大会兼第48回東北総合体育大会新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン(以下感染症対策ガイドラインという)」に基づき、本大会に参加を予定している者の感染リスクを極力抑えるとともに大会による感染拡大を回避する事を目的とする。

1 体育館施設への入場について

- ア) 大会は無観客とする。入場対象者は選手・監督・コーチの他、各県の役員8名以内及び東北卓連表彰者、来賓者、主催役員、主管競技役員とする。
- イ) 入場者はすべてにおいて、感染症対策ガイドラインが定める GLOBAL SAFETY (アプリ) の活用又はチェックリストの提出が入場の条件とする。
- ウ) 大会の2週間以内に緊急事態宣言又は、まん延防止等重点措置が発令された地域に居住している者または、その地域に出入りした者は入場初日3日以内にPCR検査をし、陰性を証明できた者が入場できる。対象者が事前合宿等で3日以内のPCR検査が出来ない場合は、事前合宿等の3日以内にPCR検査を行い、且つ入場初日に現地で抗原検査を行い陰性が証明できた場合入場できる。
- エ) ウ以外のすべての県外の入場者は主管地が用意した抗原検査キットを使い、陰性者のみ入場できることとする。(入場3日以内のPCR検査で陰性を証明出来る者は入場できる)
- オ) 当日を含め入場7日以内に体温が37°C以上あったものは新型コロナウイルス感染が低いことを示す医師の診断書があれば参加できる。(PCR検査推奨)
※感染症対策ガイドライン3頁参照
- カ) 入場の際は不織布マスクを着用すること。

- ・ウとエが卓球競技独自の入場制限です。
- ・抗原検査キットは県ごとに販売します。
1個1,500円(税込)となりますので大会当日は県ごとに現金のご用意をお願いします。

2 競技についての感染対策

- ア) 選手は、競技中以外は不織布マスクを必ず着用すること。主審、副審、アドバイザー（監督）は、必ず不織布マスクを着用すること。
- イ) 本大会では、ゲーム間及び最終ゲーム5点到達時のチェンジエンドは行わない。
- ウ) 1ゲームごとにボールの洗浄
- エ) 1マッチごとに台の洗浄、ボールの交換。
- オ) 本大会では、試合前の握手やラケット交換は行わない。但し、相手選手にラケットを見せて使用しているラバーの種類を申告する。
- カ) 卓球台で手を拭く、ボールに息を吹きかける、シューズの裏を手で拭く行為はしないこと。
- キ) 本大会では、試合中のタオル置き場を、壁側のチームが主審側、他方を副審側とし、自身のラケットケースの上や持参したカゴの中に置くこと。
- ク) 本大会では、自分を鼓舞するために試合中に声を出すことを禁止する。
- ケ) ベンチでの応援は拍手のみとする。
- コ) 試合前後は必ず手指消毒をすること。
- サ) タイムテーブル沿って換気を行うので、本部の指示に従うこと。
- シ) カウンターをめくる副審は、ビニール手袋を使用し1マッチごとに使い捨てとする。

3 観覧席の利用について

- ア) 本大会観覧席での座る場所は、指定の場所に座り移動することを禁止する。
- イ) 観客席からの応援は拍手のみとする。
- ウ) 本大会では観覧席での飲食は可能だが、マスクを外した状態での会話は行わないこと。
- エ) ごみは持ち帰ること。弁当の空箱は、14：30までに返却すること。